

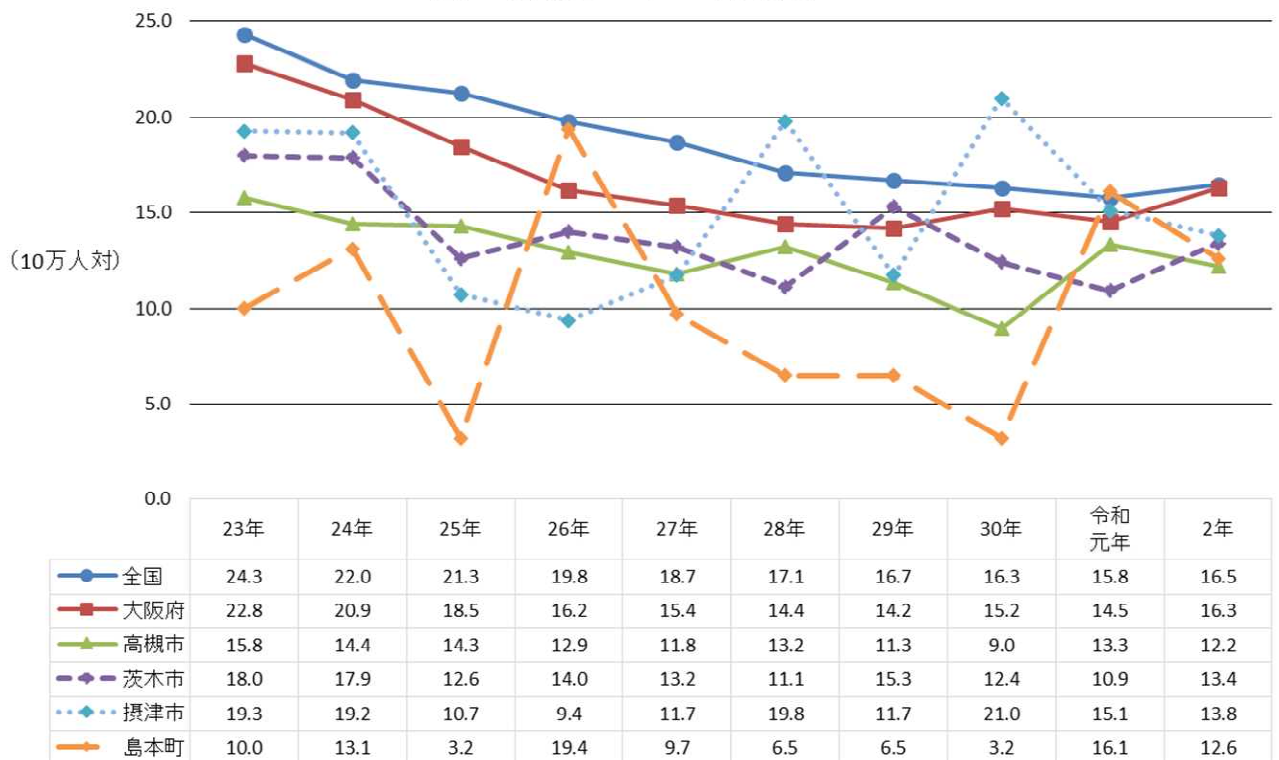
三島二次医療圏における令和元年・令和2年の自殺の概要

1 自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）の推移

全国、大阪府ともに減少傾向にあり、令和2年は全国16.5、大阪府16.3となっています。

三島二次医療圏の各市町においては、単年での増減はあるものの、令和2年は全国・大阪府よりも低い値となっています。

図1 自殺死亡率の年次推移



出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」より

2 三島二次医療圏における自殺者の状況

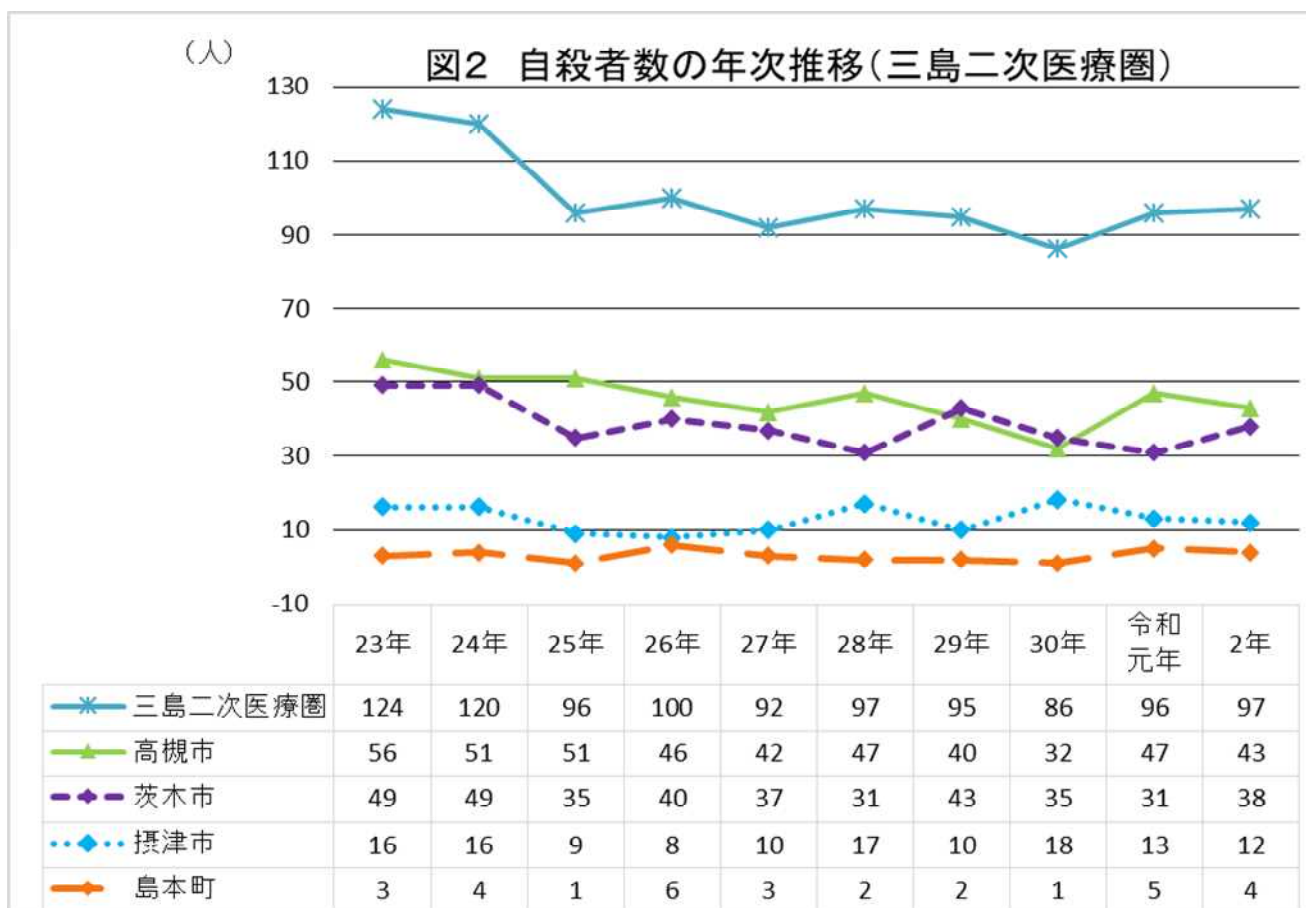
1) 警察庁自殺統計について

- ・対 象：総人口（日本における外国人を含む）
- ・調 査 時 点：発見地を元に死体発見時点で計上
- ・訂 正 報 告：捜査等により自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し計上
- ・原因・動機別：遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を一人につき3つまで計上

2) 集計結果（発見日・住居地を基準とした集計で作成）

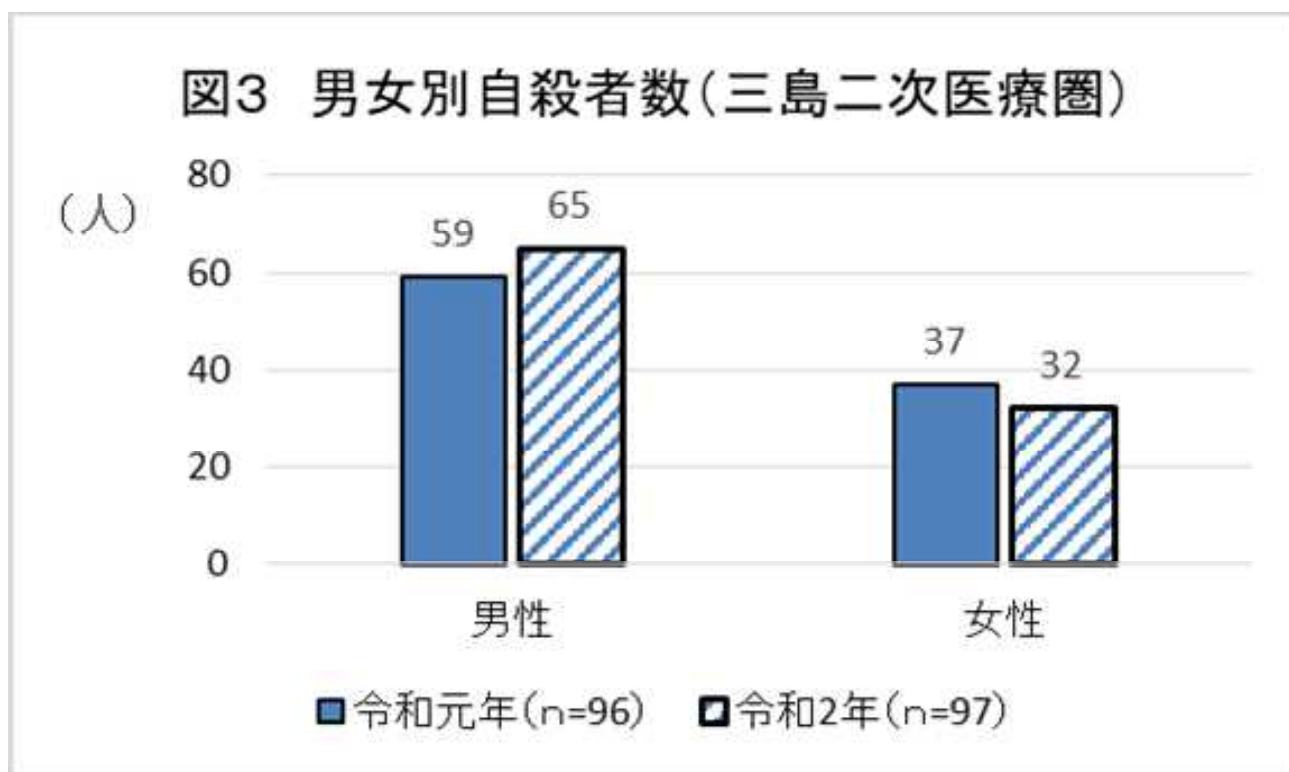
①自殺者数の推移

経年で見ると減少傾向にあります。平成25年以降は、横ばいの水準で推移しています。

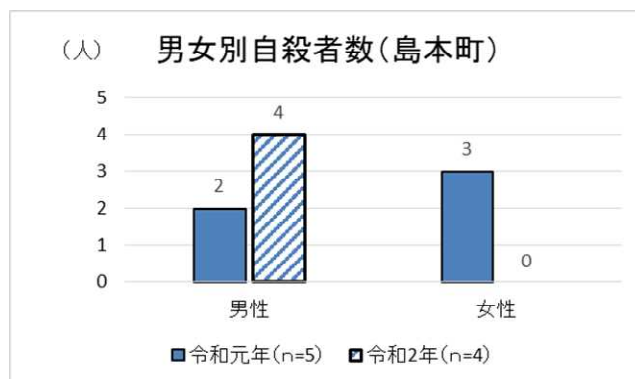
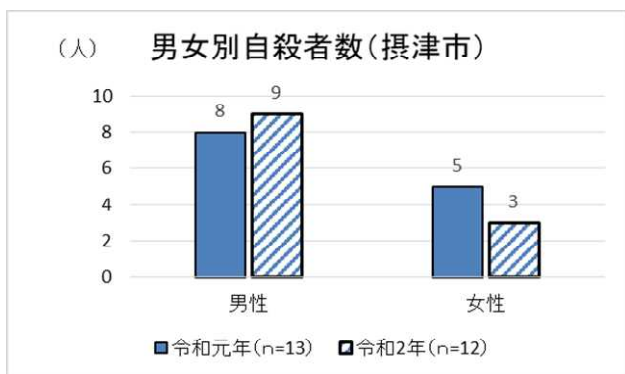
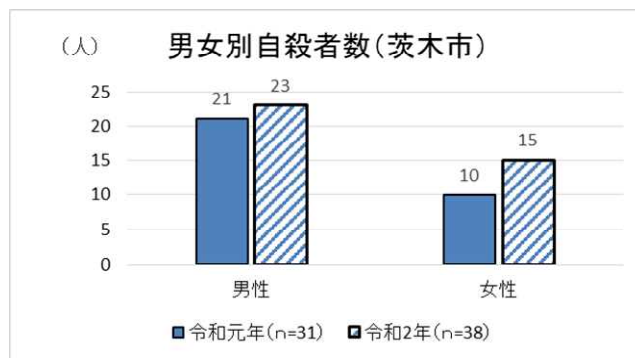
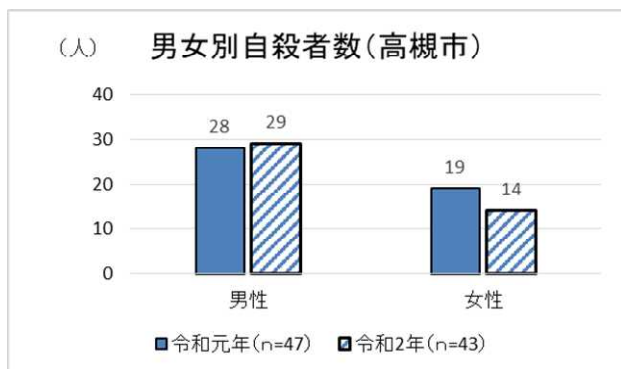


②男女別

男女別自殺者数のうち、三島二次医療圏でみると、男性は6人増加し、女性は5人減少しています。

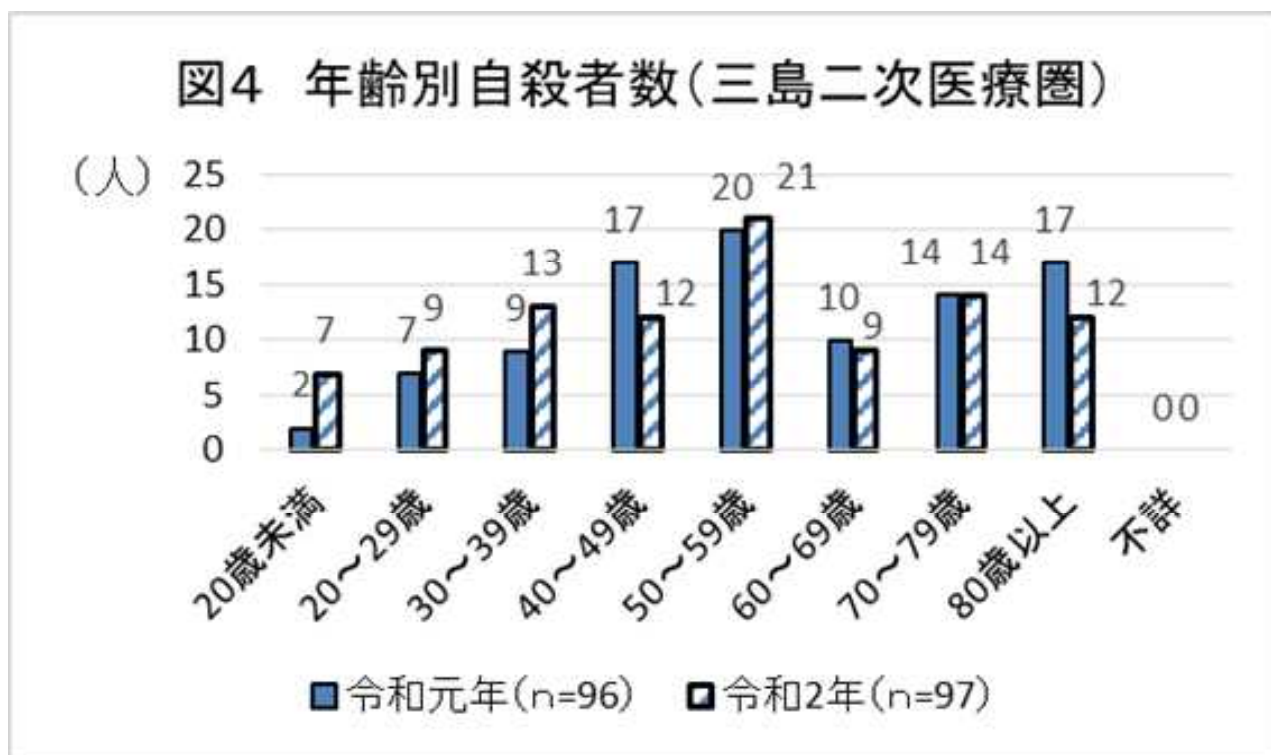


<内訳>

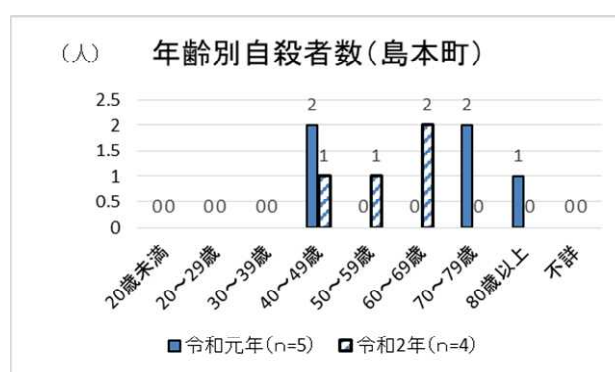
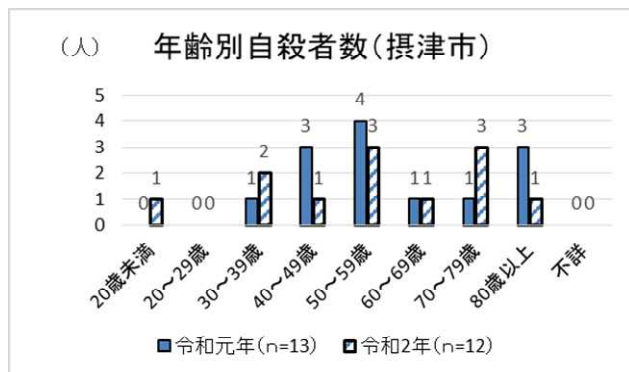
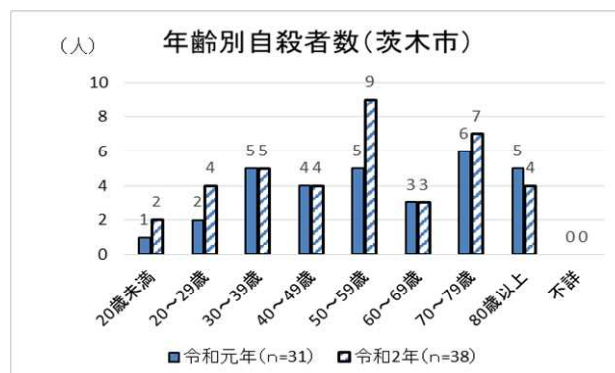
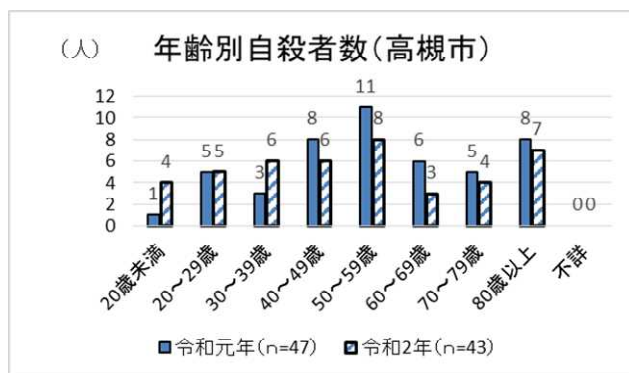


③年齢別

年齢別自殺者数では、50～59歳が最も多くなっています。また、39歳以下の若年層が増加しています。

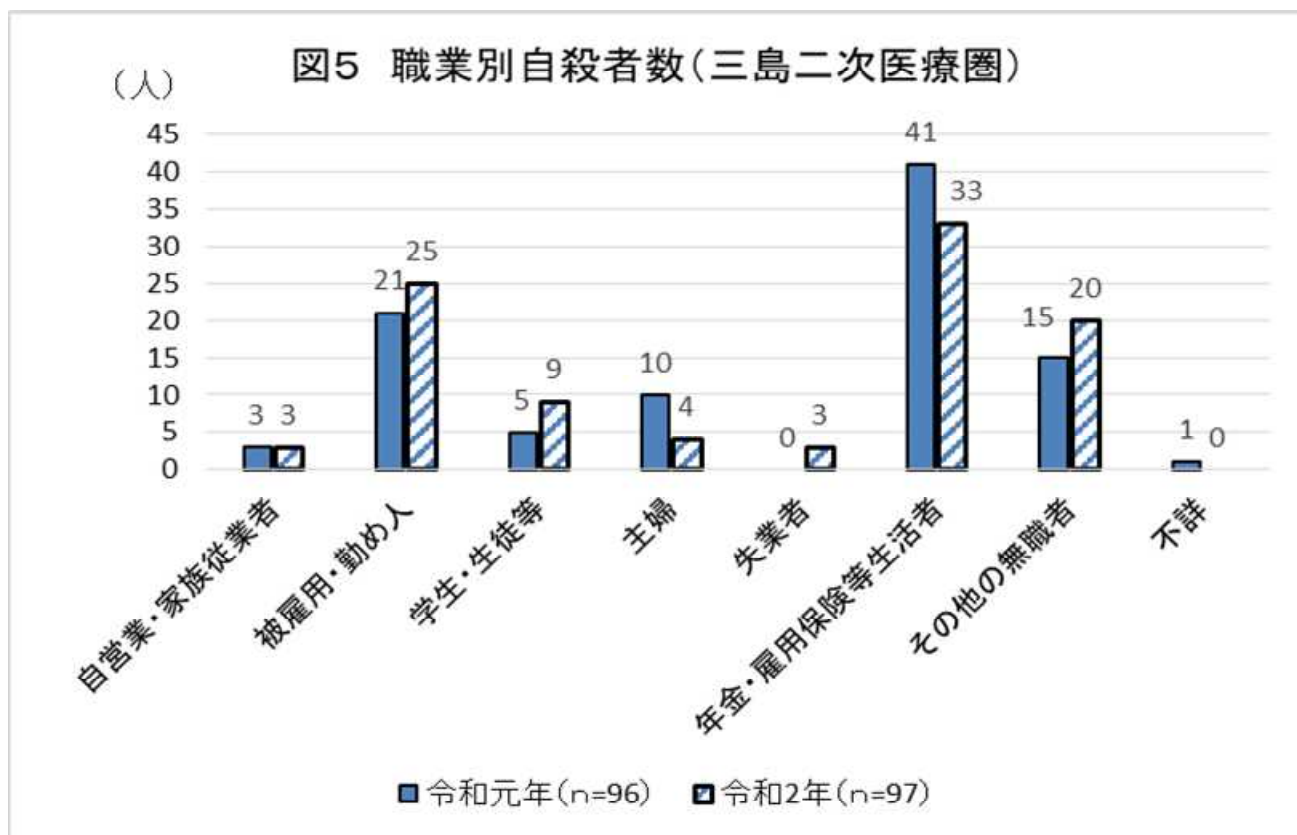


<内訳>

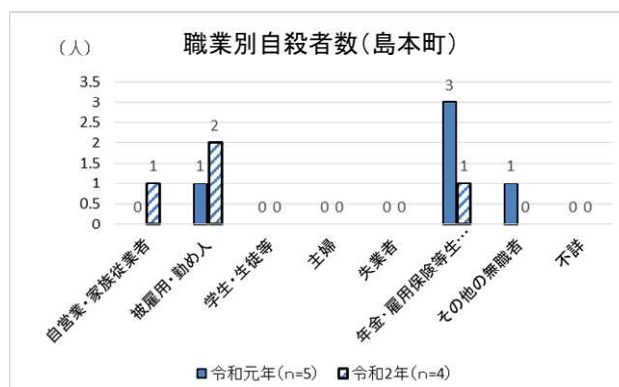
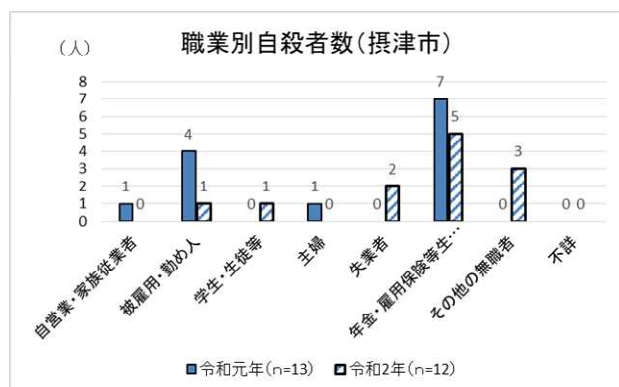
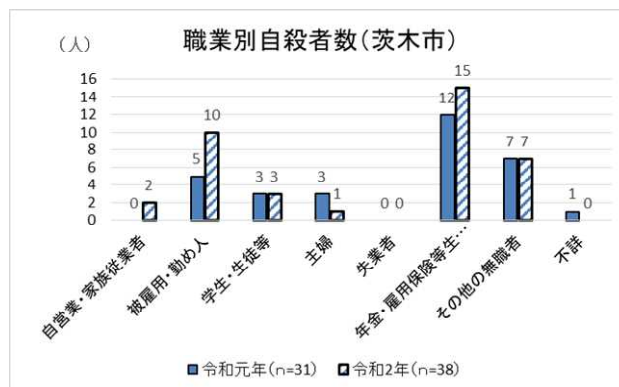
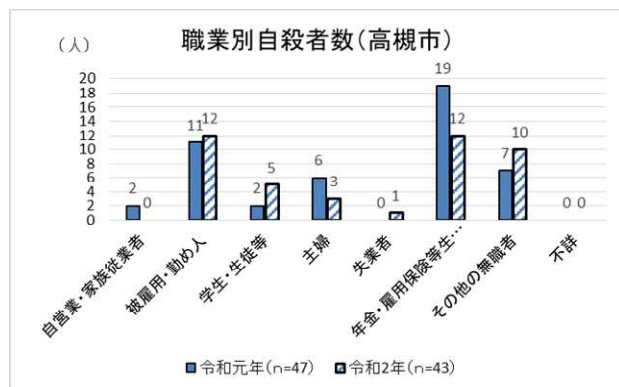


④職業別

職業別自殺者数では、年金・雇用保険等生活者が最も多く、続いて、被雇用・勤め人、その他の無職者となっています。

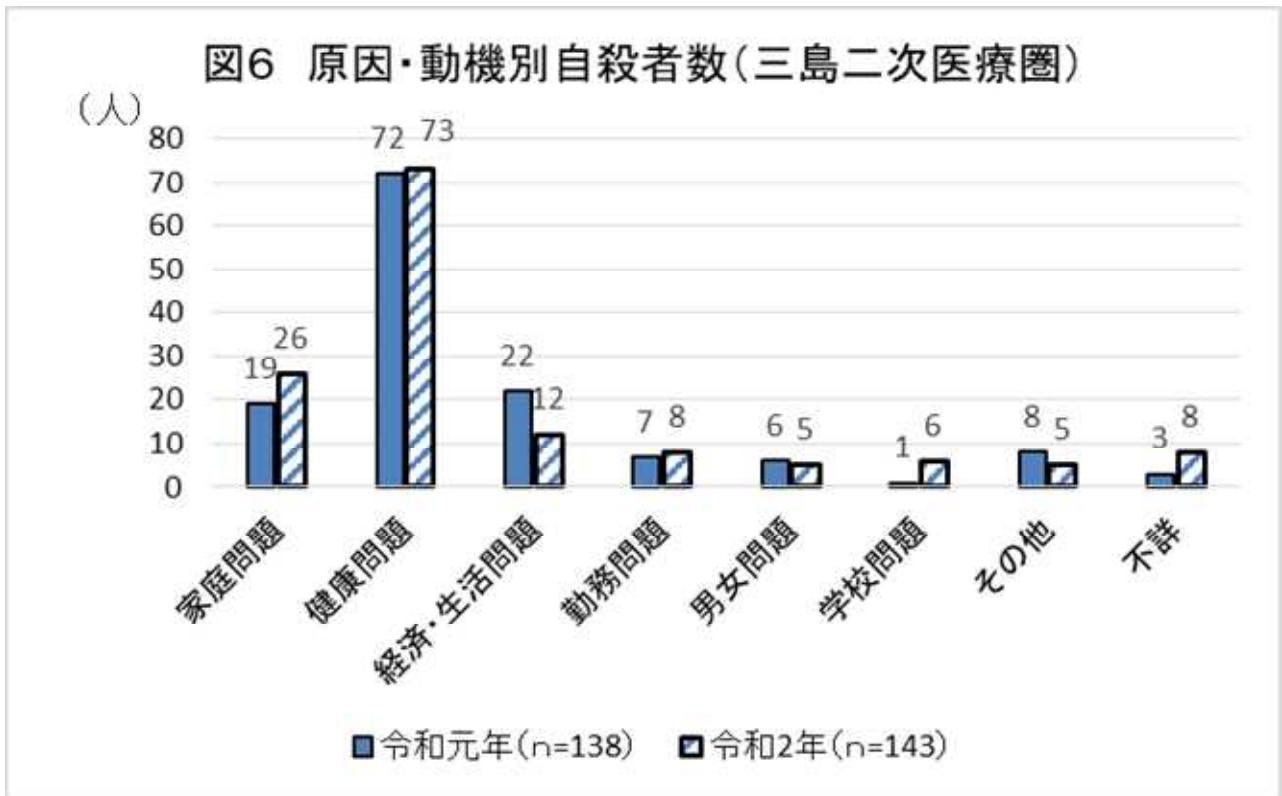


<内訳>



⑤原因・動機別（複数回答）

原因・動機別の自殺者数では、健康問題が最も多く、続いて、家庭問題、経済・生活問題となっています。



<内訳>

